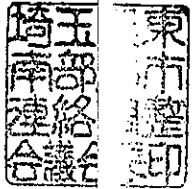


東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会への

気運醸成に関する

要 望 書



埼玉県東南部都市連絡調整会議

(草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町)

現在、全国において、第 32 回オリンピック競技大会（2020／東京）及び東京 2020 パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」という。）の開催に向けてさまざまな取組が進められており、県内においてもそれぞれの大会の開催種目の準備、ボランティアの育成等のための準備・調整等が加速しているものと存じます。

これらの取組をより円滑に進めていくためには、今回の東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の気運を更に醸成させていくことが求められております。

また、住民の大会への気運がより醸成されていくことにより、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会で、スポーツを通じた国際交流、ボランティア活動の活性化等の多くのレガシーが創出されるものと考えております。

このような状況の中で、草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町で構成される埼玉県東南部都市連絡調整会議においても、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により増加が見込まれるインバウンドを想定して広域での多言語版観光ガイドブックを作成したほか、今後、住民の大会への気運醸成に向けた取組を進めていく所存です。

当調整会議において進めていく取組をより有効なものとし、県東南部地域に位置する本圏域の大会への気運を醸成させ、多くのレガシーが創出されることが望まれるため、以下の事項について特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

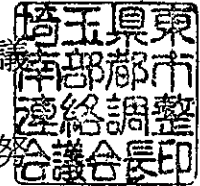
- 1 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の聖火リレーのコースに、草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町の県東南部地域を加えること
- 2 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の聖火リレーの走者に、草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町の関係者を加えること
- 3 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の大会ボランティア及び都市ボランティアを、草加市・越谷市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町の住民から積極的に受け入れること

平成30年7月9日

埼玉県知事 上田 清司 様

埼玉県東南部都市連絡調整会議

会長 越谷市長 高橋



埼玉県東南部都市連絡調整会議会員名簿

草加市長 田中 和明

越谷市長 高橋 努

八潮市長 大山 忍

三郷市長 木津 雅晟

吉川市長 中原 恵人

松伏町長 鈴木 勝